

US Healthcare Breakthrough

Foundationalコース

INDEX

- 01 | コース概要
- 02 | プログラム構成
- 03 | スケジュール
- 04 | 対象者・応募要件
- 05 | 費用負担
- 06 | 選考プロセス・基準
- 07 | 応募方法
- 08 | 注意・免責事項
- 09 | 問合せ先
- 10 | 参考

01 OUTLINE | コース概要



目的

米国ヘルスケア市場参入に向けた知識習得、コネクション形成、戦略の策定を行う。

1	米国のヘルスケアエコシステムや規制に関する理解
2	米国市場への参入戦略策定
3	現地エコシステム関係者とのコネクション形成

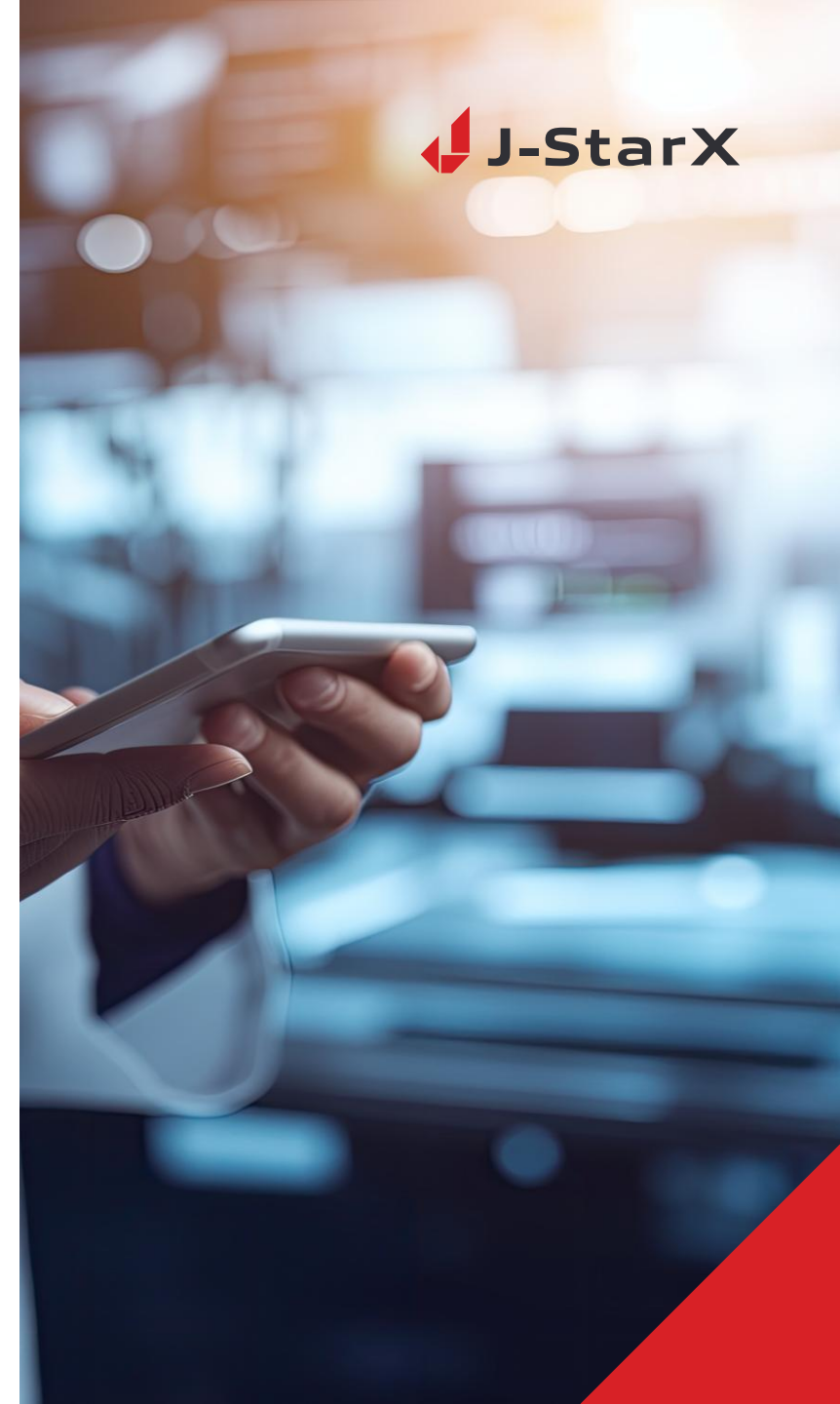
派遣先

米国 ミネソタ州

主な対象

対象企業	日本に活動拠点のある日系ヘルステックスタートアップ
マイルストーン 分類	Validator
ステージ	シード～アーリー程度 (主にはシード～シリーズAを想定)
分野	米国市場参入を目指すデジタルヘルス・メドテック・ヘルステック(AIを活用したものを含む)分野
その他	アメリカでの事業展開や資金調達を検討していること

※渡航対象者等の応募条件の詳細は「04 |対象者・応募要件」をご確認ください



1

国内プログラム



オンラインレクチャー

米国ヘルスケア市場参入に向けた基礎知識のインプットを実施。

FDAの規制プロセス（SaMDを含む）、米国の医療制度概観、保険償還、資金調達および投資家対応、米国での法人設立および事業運営、市場調査およびGo-to-Market戦略、臨床エビデンス構築、ピッチ練習等を実施予定。



オンライン個別メンタリング

メンターとのメンタリングでは、目標設定、米国市場戦略の策定、現地イマージョンに向けた準備、イマージョン後の市場参入計画のブラッシュアップを実施。

2

現地渡航プログラム



米国・ミネソタ州等

渡航プログラムでは、ワークショップおよび専門テーマの詳細セッション、サイトビジット、ビジネスミーティング、ネットワーキングレセプションを伴うピッチイベント等を実施。

※プログラムの実施内容・形式等は変更になる可能性があります

1 Foundational Program | レクチャー & 渡航プログラム

米国ヘルスケア市場参入に向けた基礎知識のレクチャーを実施
Mayo Clinicを訪問し、現地でのコネクション形成をサポート

定員 最大10社

日程 2026年7月下旬頃～2026年10月下旬頃の10週間（予定）（手続き完了次第、順次開始）

対象 米国市場参入を目指すデジタルヘルス・メドテック・ヘルステック(AIを活用したものを含む)
分野の日系スタートアップ(シード～シリーズAを想定)

概要

- **Week 1-9: オンラインレクチャー** 12回程度、各90-120分程度
 - 日本と米国のビジネス文化の違い
 - 事業開発、米国市場参入戦略
 - USヘルスケアシステムの理解
 - 現地参入スタートアップの話聞く
 - 米国でのオペレーション、HR、法律、VISA等
- **Week 1-9: オンライン個別メンタリング** 各社4回程度、各60分程度
 - ゴールとネクストアクションの設定と支援
 - 現地渡航に向けた準備 等
- **Week 10: 現地渡航 (米国 ミネソタ州等)** 5日間程度
 - USヘルスケアシステム理解の強化
 - 米国ビジネス戦略とミネソタ・エコシステム
 - ピッチトレーニング
 - ビジネスミーティング（※表記載なし、Metrics記載）
 - ピッチイベントおよびネットワーキング機会
（※ネットワーキングについては表記載なし、Metrics記載） 等

※プログラムの実施内容・形式等に変更になる可能性があります
※オンラインプログラムは英語・日本語、渡航プログラム中は英語使用予定となります

02 PROGRAM STRUCTURE | プロジェクトメンバーの紹介 – Mayo Clinic Platform



[Jamie Sundsbak](#)

Director - Accelerate

シリアルアントレプレナー。その経験を生かし、現在は起業家支援に専念



[Adam Choe](#)

Partner Relationship Manager

Tundra VenturesのGP。医療系スタートアップの創業と支援に精通。



[Quentin Booker](#)

Program Success Manager

ライセンスアソシエイトとして、技術の商業化を支援



[Asia Smith](#)

Program Success Manager

BDプログラムにおいてMayo側から関与予定。Mayoのオンサイトメンター



[Chris Roberts](#)

Senior Manager – Advisor Network

BDプログラムにおいて、アドバイザーネットワークの支援を担当



[Dr. Jerrold Jackson](#)

Director – Solutions Studio

ソリューション・スタジオの代表を務める



[Kathy Wendt](#)

Program Coordinator

Mayo Clinicにて29年間の勤務し、ロジ周りの管理やイベントの質の向上を担当



[Steve Bethke](#)

VP of Solution Developer Market

20年以上にわたり、ヘルスケア業界でのビジネス変革をけん引。MBA所有

02 PROGRAM STRUCTURE |プロジェクトメンバーの紹介 – Mayo Clinic Berg Innovation Exchange



Dr. Charles Bruce
Chief Innovation Officer

循環器専門医・研究者・発明家であり、7社の創業を支援し33件の技術を事業化。



Jennie Kung
Vice Chair

Fortune 500企業や社会的使命を持つ医療機関での経験を持つ、グローバルなイノベーション責任者。



Brian Kilen
Principal Business Strategist

メイヨー・クリニックで15年以上にわたり製品・イノベーション戦略を担当。国際市場参入や検査ラボ領域に豊富な経験を持つ。



Brent Cross
Relationship Manager

医療分野で10年以上にわたり製品開発と事業化を手がけるプロダクトリーダー。



Boone Allison
Program Manager

営利・地域・滞在型医療施設での運営経験を持つヘルスケアアドミニストレーター。

02 PROGRAM STRUCTURE | 昨年度メンター(例) – Kicker Ventures



Masashi Kiyomine
Managing Partner

Kicker Venturesのファウンダー & マネージングパートナー。Co-Studioの共同創設者



Tomoko Ishikura
Managing Partner

異文化コミュニケーションとパートナーシップを専門とし、Kicker VenturesではGlobal Fitプログラムをけん引



Tom Hoshiba
CEO & President, Kievit Scientific

ライフサイエンス業界で30年に渡り日本、ヨーロッパ、および米国の主要都市で日本企業の事業開拓を経験



Taka Sano
CEO, PlanEx Business Partners

日米の医療機器業界において17年間、薬事開発、製品設計・開発、マーケティング、及び新規事業開発と、多岐の部門にわたり、新製品の開発初期から導入に関わる職務を経験



Yoichiro Miwa
CEO, Embarkon Partners

約16年間三井物産グローバル投資部門でライフサイエンス分野の投資案件に従事



Kirk Zeller
Founder, Silicon Prairie Center

医療機器分野のグローバルリーダーであり、30年間で複数社の立ち上げを経験。U.S.-Japan Council等にも参画



Nobuhiro Andy Kawai
Owner, Nandrew & Co

東京大学にて薬学の博士号を取得。日米の製薬業界にて、約19年間従事。現在は複数社の戦略アドバイザーを兼務



Mayo Clinic Platform Accelerate

Mayo Clinic Platformは、患者ケアと医療に関する研究を行う最先端のデジタルヘルスイニシアチブ。

Mayo Clinic Platform Accelerateプログラムは、2022年3月に開始されたMayo Clinic Platformが運営する早期ステージのAI-driven型ヘルステック企業を支援するプログラム。



卒業企業は、合計**1億1000万ドル**以上を調達し、ある企業は**1億4400万ドル**でのエグジットを達成



これまで**32社**の企業を採択し、現在**8社**がプログラム受講中



Mayo Clinic Berg Innovation Exchange

Mayo Clinic Berg Innovation Exchangeは、医療スタートアップと臨床医師・研究者・業界専門家をつなぎ、製品開発・検証・事業化を支援する会員制プラットフォーム。Mayo Clinicの知見とネットワークを活用し、革新的な医療技術の実用化を加速します。



医療機器やAI診断ツールの**FDA承認**の取得および**商業化**を支援した実績あり



Kicker Ventures

Kicker Venturesは、早期ステージのヘルスケアスタートアップに特化したベンチャーキャピタル。豊富な経験と専門知識を活かし、イノベーションを促進し、デジタルヘルススタートアップの成長を支援。

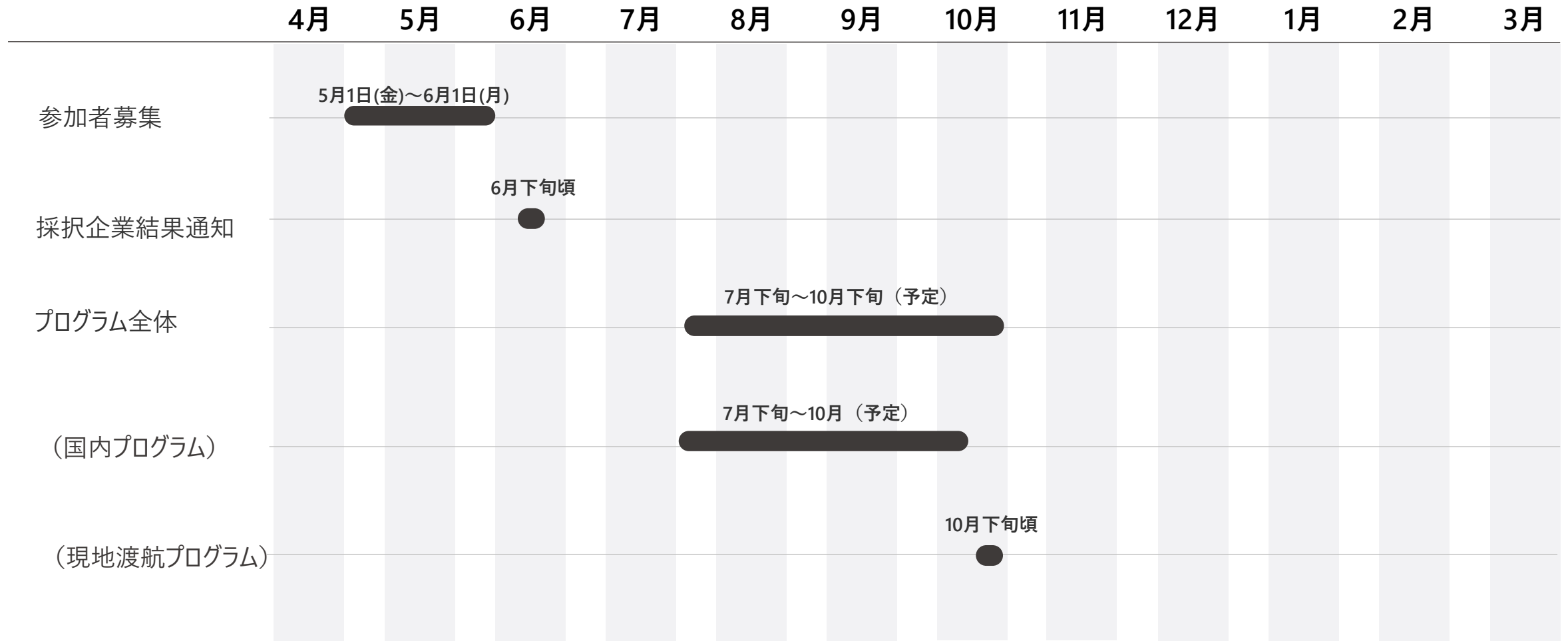


早期ステージのヘルスケアスタートアップを**20年以上**支援



日本のヘルステック分野のスタートアップへ米国市場参入プログラムを運営し、**50社以上**のスタートアップのメンタリングとアドバイスを実施

03 SCHEDULE | スケジュール



定員

- 最大10社

※現地参加は上限2名
※オンライン参加人数は自由

主な対象

対象企業	日本に活動拠点のある日系ヘルステックスタートアップ
マイルストーン分類	Validator
ステージ	シード～アーリー程度 (主にはシード～シリーズAを想定)
分野	デジタルヘルス・メドテック・ヘルステック(AIを活用したものを含む)分野
その他	海外での事業展開や資金調達を検討していること

応募要件

プログラム参加者は以下の全ての条件を満たすこと

- 海外展開における意思決定が可能な方（CXOクラスもしくは海外事業責任者の方）がプログラムを通して参加が可能なこと商談可能な英語力を有すること
- 参加後のアンケート等に協力すること
- 本プログラムが提供するサービス（オンラインセミナー等）に参加するための設備・環境を準備が可能であること
- 明確なプロダクトを有すること
- 初期段階の市場検証を完了していること
- 米国への事業拡大を明確に目指していること
- 参加合意書等にサインが可能であること

※本プログラムは経済産業省・ジェトロが連携して行うプロジェクトであり、随時、フォローアップアンケートや成長過程の調査を実施します

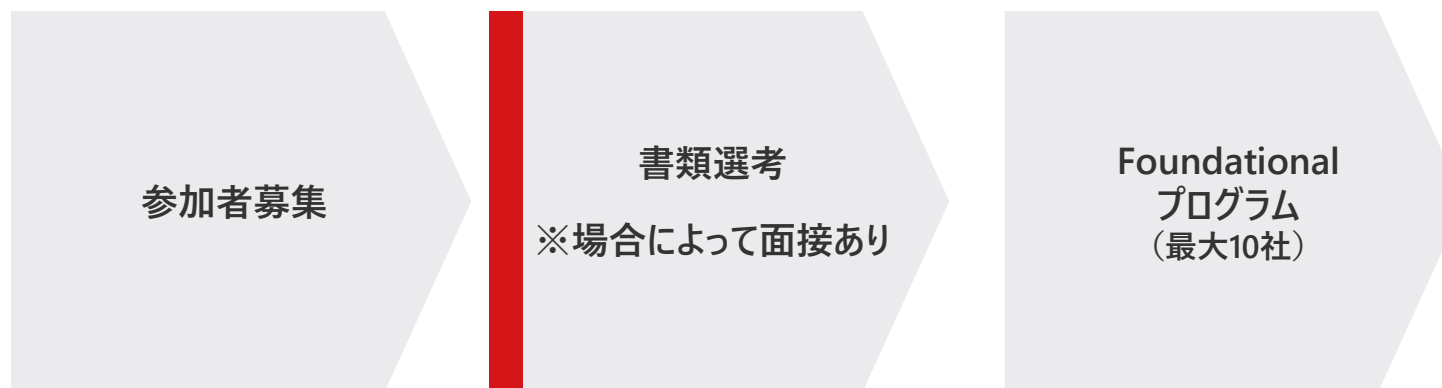
参加者による費用負担

- 米国渡航費（航空券）、米国での宿泊費、移動費、飲食費、通信費、VISA代、保険料などのその他発生する一切の費用
- 国内移動費等
- その他「主催者ジェトロによる費用負担」以外のすべての費用

主催者ジェトロによる費用負担（現物支給）

- メンタリング等のプログラム料

※上記は全てジェトロまたはMayo Clinicにて手配の上、支給します。
参加者に上記費用を支払うものではありません



選考基準

- チームメンバーの専門性・ネットワーク、語学力
- プロダクト、技術、サービスの成長性
- 本コースとプロダクトや事業計画との親和性 等

選考基準としての、適切なコース選定

参加企業が最大限の成果を得られるよう、適切なコース選定とプログラム参加の目的性を重視しています。スタートアップが複数のアクセラレーションプログラムを目的なく連続的に受講することは、必ずしも事業のスケールにつながらず、貴重な時間・リソースの分散を招いた事例があります。スタートアップにとって時間は最も重要なリソースであることを踏まえ、以下の点をご理解のうえ応募をご検討ください。

■ プログラム選定にあたっての基本的な考え方

自社が現在達成したい目的から逆算したプログラム選定を強く推奨します。

海外展開に向けたニーズは企業によって異なり、

- 海外でのPMFの検証
- Go To Market Strategy の精緻化
- 初期の海外トラクション獲得
- 海外ネットワークの構築

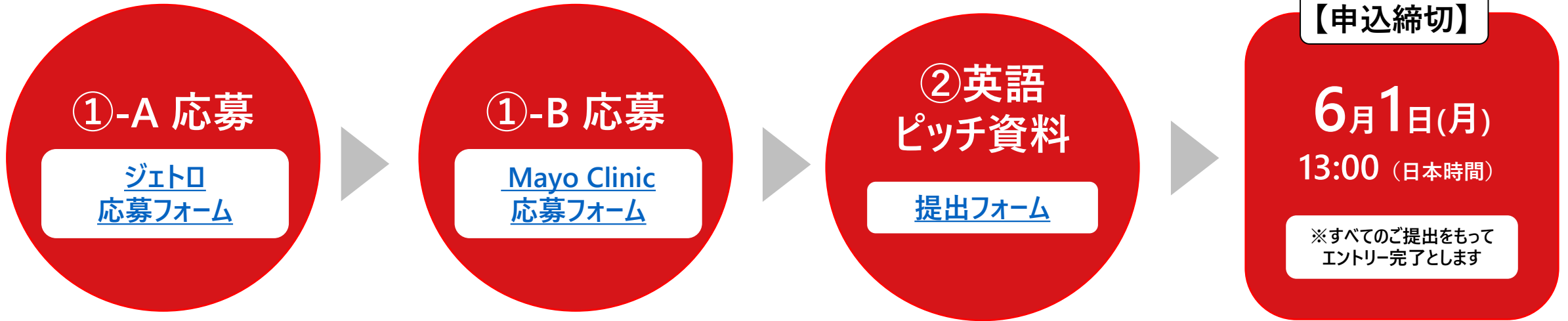
など、目的に応じて最適なプログラムは大きく異なります。

■ 応募前の相談推奨

JETRO Startupチームは、皆さまの事業ステージや目指したい方向性に応じて、最適なプログラム選択をサポートします。

- 今年度すでに他のアクセラレーションプログラムに採択されている方は、応募前に[JETRO Startupメンバー（スタートアップ課）](#)までご相談ください。
- まだ採択されていない方でも、どのコースが適切か迷う場合には遠慮なくご相談ください。

(注意) ①応募フォーム(ジェトロフォーム & Mayo Clinicフォーム)
②英語ピッチ資料の両方を提出してエントリーしてください



※英語ピッチ資料については以下の項目を含め、PPT/PDFで10枚程度にまとめてご提出ください

- ①アンメット・ニーズ ②ソリューション・技術 ③バリュープロポジション ④競合優位性 ⑤市場規模
⑥規制・臨床パスウェイ ⑧チーム ⑨実績 ⑩ロードマップと資金調達戦略

- ・上記フォーム提出の他に面接（1~2回程度）や追加書類提出等を求める可能性があります
- ・必要に応じ、ジェトロまたはMayo Clinicによる個別面談を行う可能性があります
- ・審査結果に対する問い合わせには一切お答えできませんので、予めご了承ください

1. 意思決定権のあるCXOクラスの方の渡航をお願いします
2. プログラム参加にあたり、委託先との契約書締結にかかる交渉等についてJETROは関与せず、参加企業ご自身にてご対応いただく必要がありますので予めご了承下さい
3. 必要に応じて、現地交渉先との面談などにもメンターおよびジェトロ職員が同行して、帰国後の成果把握、進捗確認などへの協力をお願いします
4. 本プログラムの選考通過後は、ジェトロ事業の紹介、成果報告のための外部公開をする場合がありますので、ご了承ください
(公開内容は事前に確認を行います)

免責事項

[免責事項](#)をよくお読みの上、応募をお願いします

キャンセル規定

如何なる理由においても、同意書提出後のキャンセルは認められません
キャンセル料、もしくは変更料が発生した場合は自社にて負担いただきます

09 CONTACT | お問い合わせ



コース名 US Healthcare Breakthrough Program

-Foundational Course-

実施機関 ジェトロ イノベーション部 / スタートアップ課

担当者 近藤、小田

問い合わせ先 [J-StarXお問い合わせフォーム](#)



2026年度ライフサイエンス系プログラム一覧

★コース選択でお悩みの方は
[【こちら】](#)より面談をご申請ください

J-StarX		コース名称	コース概要	募集時期	プログラム期間
英国		UK HealthTech Launchpad	英国・欧州市場の理解/進出に向けたビジネスモデル・規制保険戦略・KOL接続支援	4月10日～5月25日	[フェーズ1]7月～10月 [フェーズ2]11月～3月
	シンガポール	Business Matching Mission in Singapore	シンガポール内関係機関とのネットワーキング・個別商談	7月頃	9月末～10月上旬 (2-3日間)
米国		US Healthcare Breakthrough – Foundational Program	米国市場参入に必要な基礎知識の理解	5月1日～6月1日	7月末～10月上旬
		US Healthcare Breakthrough – BD (Business Development) Program	薬事・保険償還・ビジネスモデル・チームづくり・KOL探しなど戦略立案・実行支援	5月1日～6月1日	7月～翌年3月
		Medical Data Utilization Program	米国内医療データを活用し、エビデンス構築、検証・開発を支援	5月1日～6月1日	7月下旬～翌年3月
		LifeScience in SanDiego	西海岸最大のライフサイエンスクラスターへの接続/ビジネスのブラッシュアップ	5月下旬	7月～9月
		Coming soon...	バイオ・創薬向けプログラム	Coming soon	Coming soon

Medtech /Health-Tech

混合

Bio/Pharma

*Content and Timing are Subject to Change.
 (2026.05.11更新)

2026年度ライフサイエンス系プログラム一覧 (事業フェーズ別マップ)

★コース選択でお悩みの方は
[【こちら】](#)より面談をご申請ください

